

文部科学省
「スーパーグローバル大学創成支援事業」

※当初構想の数値目標補正版です。(H30)
実際の事業運営詳細については、
パンフレットやウェブサイトを参照ください。



国立大学法人
豊橋技術科学大学

文部科学省 支援事業の概要



スーパーグローバル大学等事業
スーパーグローバル大学創成支援
(Top Global University Project)



スーパーグローバル大学創成支援

参考資料5
中央教育審議会大学分科会
大学院部会(第68回)
H26.7.17

平成26年度予算額 77億円【新規】
トップ型: 420百万円 × 10件
グローバル化牽引型: 172百万円 × 20件

【背景及び目的】

経済社会のグローバル化が進む中、我が国が今後も世界に伍して発展していくには、大学の国際競争力向上と、多様な場でグローバルに活躍できる人材の育成が不可欠。そのため、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国高等教育の国際通用性、ひいては国際競争力強化の実現を図る。

【事業概要】

世界トップレベルの大学との交流・連携を実現、加速するための新たな取組や、人事・教務システムの改革、学生のグローバル対応力育成のための体制強化など、国際化を徹底して進める大学を重点支援。

○トップ型 (10件)

世界ランキングトップ100を目指す力のある大学を支援

(取組例)

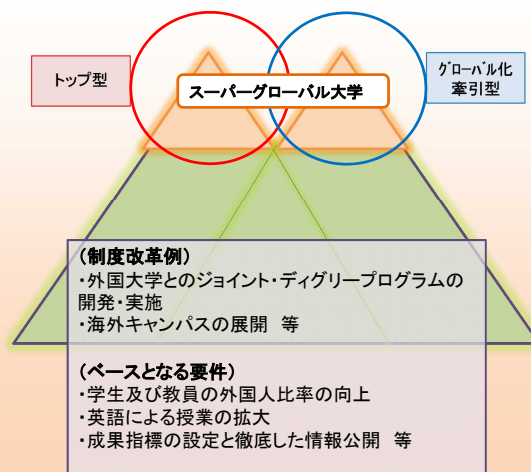
海外大学のユニット誘致による領域横断型共同カリキュラムの構築、国際共同大学院の創設、優秀な教員や学生が集う環境整備、海外展開 等

○グローバル化牽引型 (20件)

これまでの実績を基に更に先導的試行に挑戦し、我が国社会のグローバル化を牽引する大学を支援

(取組例)

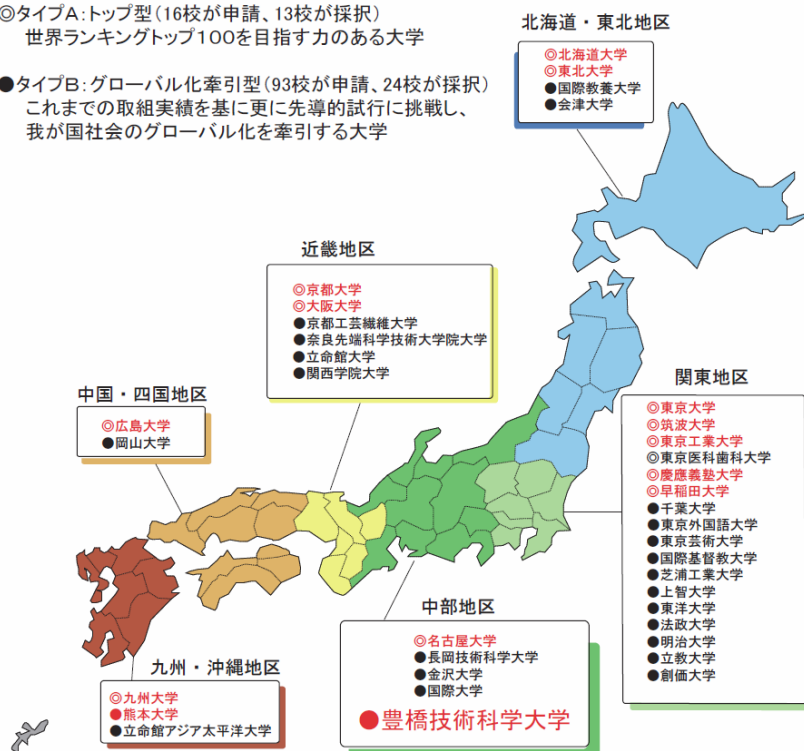
海外大学との先駆的教育連携、大学教育のグローバル化モデルの構築、世界基準的教育展開 等



出典：文科省報道発表資料

◎タイプA: トップ型 (16校が申請、13校が採択)
世界ランキングトップ100を目指す力のある大学

●タイプB: グローバル化牽引型 (93校が申請、24校が採択)
これまでの取組実績を基に更に先導的試行に挑戦し、
我が国社会のグローバル化を牽引する大学



経緯 (2014年)

4月15日 公募通知
5月30日 申請書提出
8月29日 ヒアリング
9月26日 採択決定通知

採択結果

◎ タイプ A (トップ型)
申請 16校 採択 13校

● タイプ B (グローバル化牽引型)
申請 93校 採択 24校

東海地区採択大学

名古屋大学 (タイプ A)
豊橋技術科学大学 (タイプ B)

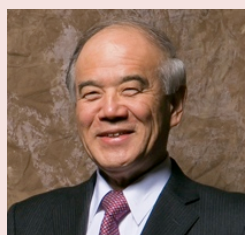
※赤字にて標記

文部科学省が推進する三大競争の資金
(スーパーグローバル大学創成支援、研究大学強化
促進事業、博士課程教育リーディングプログラム)
に採択されている14大学

スーパーグローバル大学創成構想
『グローバル技術科学アーキテクト』養成キャンパスの創成

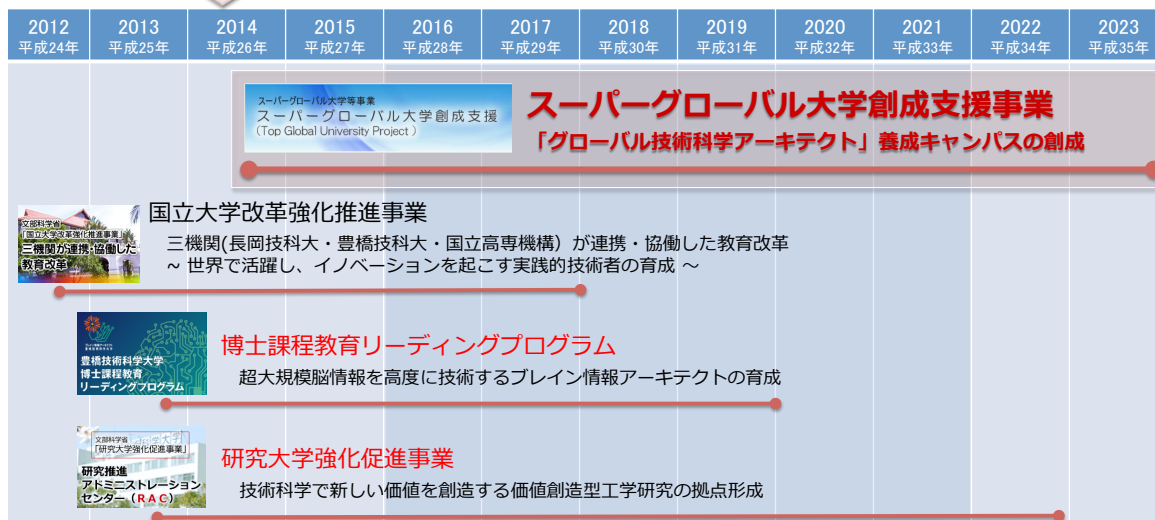
2/10 国立大学法人 豊橋技術科学大学

本学が挑戦中の各種大学改革プログラム



大西ビジョン「豊橋技術科学大学の5つの挑戦」

1. 多文化共生・グローバルキャンパスの実現
2. 技術科学によるイノベーション創出人材育成
3. 融合研究を軸とした研究力強化
4. 安心・安全な社会の形成に資する知・技術の創出
5. 研究者の継続性と流動性の促進

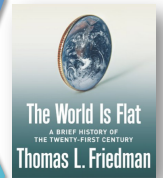


スーパーグローバル大学創成構想
『グローバル技術科学アーキテクト』養成キャンパスの創成

3/10 国立大学法人 豊橋技術科学大学

ボーダーレス化する世界と求められる技術科学人材

技術産業	Global 1.0 産業革命 オイル ショック 1970年代	Global 2.0 情報技術革新 リーマン ショック 2008年	Global 3.0 IT・ビジネス革命
	製品の輸出 製品開発志向 先進国の主導	製造の現地化 顧客志向 企業のグローバル展開 垂直統合・自前主義	国境を越えた連結と統合 新たな価値の提案・社会課題の解決 先進国の揺らぎ・新興国/個人の台頭 水平連結・オープンイノベーション
企業 (例 IBM)	International 国際企業	Multi-National 多国籍企業	Globally Integrated グローバル企業
	海外で作る・売る 本社に機能を集約 プロセス効率	海外への権限委譲 自立度を持った子会社 市場対応力	地球でひとつの会社 世界中で経営資源を最適化 知識の移転・共有・活用



■ 本学の人材育成ミッション ■

- 高専からの学生を主対象とし、学部大学院一貫教育で、産業を牽引する技術者・研究者を育成。
- 基礎と専門・応用を繰返し教授する「らせん型」教育、実務訓練などの特色ある技術教育。
- マレーシア海外教育拠点などを活用した、学生の海外派遣、留学生受入れ、国際共同研究、研究者交流などの推進。

- 1976年創設
- 2010年 学部・大学院再編
- 2013年 ミッションの再定義

豊橋技術科学大学

技術を究め、技術を創る

実践的・創造的・指導的技術者の育成
次世代を拓く先端技術の開発

Global 3.0 時代に求められる人材
グローバル技術科学アーキテクト

- ✓ グローバルコミュニケーション能力
- ✓ 多様な価値観の下での課題解決能力
- ✓ 世界に通用する人間力

- 1962年創設

上級・高度技術者候補

高等専門学校

毎年1万人以上の実践的技術者を輩出

スーパーグローバル大学創成構想
『グローバル技術科学アーキテクト』養成キャンパスの創成

4/10

国立大学法人
豊橋技術科学大学

構想の全体像

世界で活躍する技術科学人材の養成構想

■ 10年後にあるべき本学の姿 ■

高専生および世界の若者を受け入れ、
技術科学で次の時代を切り拓き、
世界で活躍できる上級技術者を養成する、
大学院教育に重点をおいた技術科学大学。

言語・文化にとらわれない工学教育を全学に
展開し、学生・教員・事務職員すべてがグ
ローバル化を推進している、国際通用力の高
いキャンパス。

世界の技術科学を先導する

「グローバル技術科学アーキテクト」を養成



「グローバル技術科学アーキテクト」
養成コース

グローバル寄宿舍
「TUTグローバルハウス」

重層的なグローバル人材循環

グローバル
コミュニケー
ション能力

多様な価値
観の下での
課題解決
能力

世界に通用
する人間力

多文化共生・グローバルキャンパス

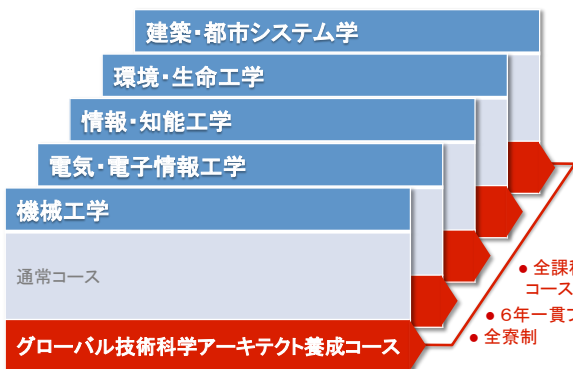
グローバル技術科学アーキテクト: グローバルな課題を発見し、分析・解決するための俯瞰的な構想・設計力を有し、具体的なものの作りを主導できる高い技術力と科学的素養に裏付けられた上級技術者

スーパーグローバル大学創成構想
『グローバル技術科学アーキテクト』養成キャンパスの創成

5/10

国立大学法人
豊橋技術科学大学

1. グローバル技術科学アーキテクト養成コース



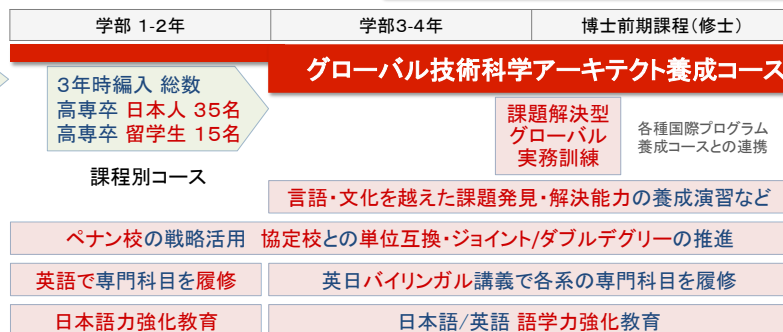
- 英日バイリンガル講義
 - ・教材・板書=英語 講義・質疑・試験=英語日本語併用
 - ・通常コースに展開、10年後に全学の開講科目をバイリンガル化
 - ・英語シラバス、ナンバリング、GPA 教務システムの国際化
- 英語および日本語の語学力強化
 - ・メンターによる監督指導、TA活用・主体的学びの実践
 - ・年間250時間の学習時間確保
 - ・TOEIC 730 / 日本語能力試験 N1
- 学生の多様化
 - ・コース総数 290名(日本人140 / 留学生150)、全学総数の15%
 - ・全学の留学生比率を23%以上に
 - ・全寮制・キャンパス内寄宿舎で生活

コースの新設で、グローバル化に立ちはだかる壁の破壊を断行し、全学のグローバル化を先導する

■ コース設計

1年次入学 総数
ASEAN中心 留学生15名
1-2年共通コース

AO入試、渡日前現地試験
ASEAN中心の留学生
→欧米に順次展開



博士課程リーディングプログラム、
研究大学強化促進プログラム等
への発展接続

語学力 修了要件
TOEIC 730
日本語能力試験 N1

スーパーグローバル大学創成構想
『グローバル技術科学アーキテクト』養成キャンパスの創成

6/10

国立大学法人
豊橋技術科学大学

2. グローバル寄宿舍「TUTグローバルハウス」



既存の学生宿舎を含めて、全学の36%の学生がキャンパス内で食住学を共にする。そのうちの25%が留学生

- コース学生が居住する全寮制寄宿舍
- 公用語は英語
- 1部屋5名のシェアハウス型
(外部資金の活用により6棟180室新築)
- ハウスマスター・レジデントアシスタント常駐
- 学生主体の「運営会議」が、学習支援プログラム、各種イベントを企画
- 交流協定校(全国高専からの内地留学約200名含む)から本学への中・短期インターンシップ生の宿舎としても活用

- 学内に多文化共生空間を造り、キャンパスグローバル化の核とする
- 日本人と留学生が生活を共にすることで世界に通用する人間力を養う

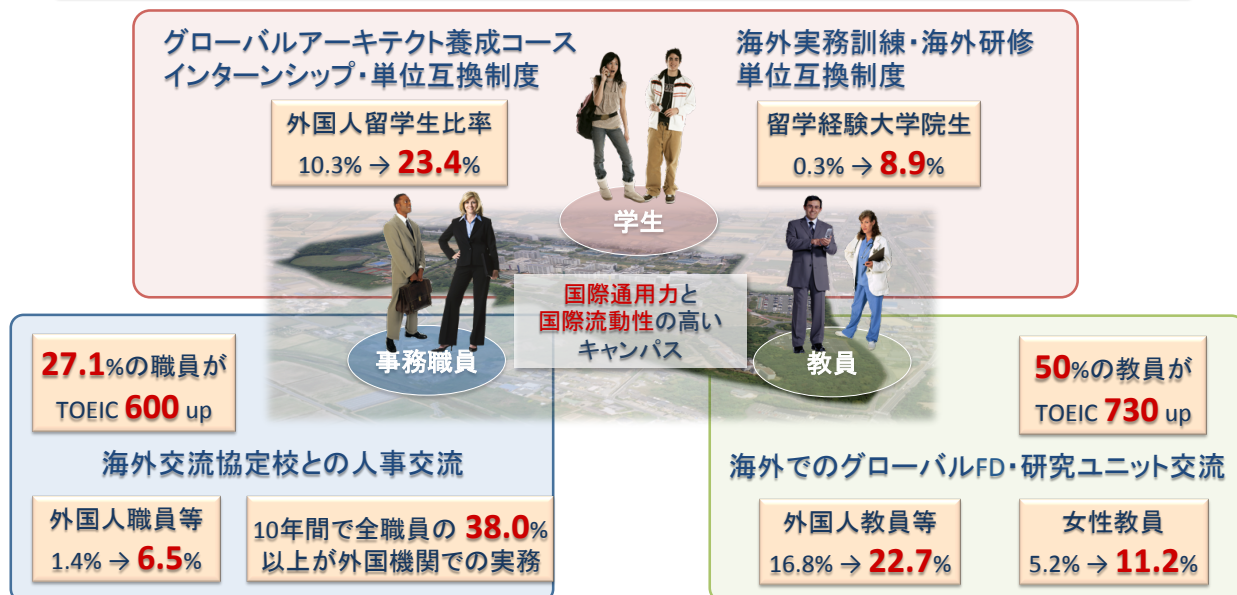
スーパーグローバル大学創成構想
『グローバル技術科学アーキテクト』養成キャンパスの創成

7/10

国立大学法人
豊橋技術科学大学

3. 重層的なグローバル人材循環

学生・教員・事務職員すべての**人的資源のグローバル循環を定常化させ、**
キャンパスの多国籍化と国際通用力を強化



※数値は10年後の到達目標です

スーパーグローバル大学創成構想
『グローバル技術科学アーキテクト』養成キャンパスの創成

8/10

国立大学法人
豊橋技術科学大学

高専のグローバル化を先導する スーパーグローバル大学創成プログラム



高専—技科大ラインによる
「グローバル技術者教育」の新たなフラグシッププログラム

豊橋技術科学大学のグローバル化による高専のグローバル化

65 → 440 → **10,000人/年** (同年代の約1%)の高専生への大きな波及効果

スーパーグローバル大学創成構想
『グローバル技術科学アーキテクト』養成キャンパスの創成

9/10

国立大学法人
豊橋技術科学大学

世界の技術科学を先導する 「グローバル技術科学アーキテクト」を養成

■ 本構想の目指すもの ■

- ✓ 本プログラムを核として、キャンパス内全域のグローバル化を断行
- ✓ 国際通用力の高い大学への進化
- ✓ 全国高専のグローバル化を先導する、豊橋技術科学大学・スーパーグローバル大学創成プログラム



「グローバル技術科学アーキテクト」養成コース

グローバル寄宿舍
「TUTグローバルハウス」

重層的なグローバル人材循環

グローバル
コミュニケーション能力

多様な価値
観の下での
課題解決
能力

世界に通用
する人間力

多文化共生・グローバルキャンパス

グローバル技術科学アーキテクト: グローバルな課題を発見し、分析・解決するための俯瞰的な構想・設計力を有し、具体的なもの作りを主導できる高い技術力と科学的素養に裏付けられた上級技術者

スーパーグローバル大学創成構想
『グローバル技術科学アーキテクト』養成キャンパスの創成

10/10

国立大学法人
豊橋技術科学大学



国立大学法人
豊橋技術科学大学
TOYOHASHI
UNIVERSITY OF TECHNOLOGY